

— お知らせ —

第 22 回核医学技術セミナー

理 事 長 林 万寿夫
担 当 理 事 片 渕 哲朗
実 行 委 員 長 峯 田 崇

拝啓 厳寒の候、会員の皆様におかれましては、学会活動にご理解とご協力を賜り、誠に感謝申し上げます。さて、来る 2 月 28 日（土）、名古屋市にて第 22 回核医学技術セミナーを下記要領で開催致しますことはご周知のことと存じます。

東海地方は古くから産業・文化の点において常に先端を行く地域であり、また多くのノーベル賞受賞者の輩出しております。2027 年には名古屋から東京まで「リニア中央新幹線」の開通を予定しています。

今回のセミナーの内容は、SPECT-CT や半導体カメラ、また神経受容体イメージングを中心とした脳核医学にスポットをあてて実際の臨床の場面でも役に立つ企画としました。

セミナーの会場も名古屋駅前と交通アクセスが最適な場所で行います。全国各地から多数のご参加を心よりお待ちしております。

*** ご好評につき、定員となり締め切らせて頂きました。**

記

日 時 : 平成 27 年 2 月 28 日（土）9 : 00～16 : 00（受付 : 8 : 30～）
会 場 : 愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）5 F 小ホール
愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4 番 3 8 号
テ ー マ : 「核医学検査技術の発展と精度向上を目指して～東海より発信～」
定 員 : 100 名
受講希望者が定員を超えた場合は、会員を優先させていただきます。
受 講 費 : 会員 5,000 円、非会員 8,000 円、学生 2,000 円
申込み期間 : 平成 26 年 12 月 1 日～平成 27 年 1 月 30 日

（ご好評につき締め切らせて頂きました）

プログラム : 次ページを参照

【プログラム内容】

受付 : 8:30～

開会式 : 9:00～9:10

日本核医学技術学会理事長挨拶・核医学技術セミナー担当理事挨拶

【午前の部①: SPECT-CT の臨床と技術 9:10～10:40】

9:10～10:00 講演①(臨床)「SPECT-CT の臨床」

講師: 藤田保健衛生大学医学部放射線科教授 外山 宏 先生

10:00～10:40 講演②(技術)「SPECT-CT 装置の特長を生かした、I-123及び Tc-99m の定量
イメージング技術の標準化と各社現状」

講師: 藤田保健衛生大学医療科学部教授 市原 隆 先生

休憩 (10:40～10:50)

【午前の部②: 半導体カメラの臨床と技術 10:50～12:20】

10:50～11:30 講演③(技術)「半導体カメラの現状～技術編～」

講師: 名古屋第二赤十字病院放射線科 新美 孝永 先生

11:30～12:20 講演④(臨床)「半導体カメラの現状～臨床編～」

講師: 名古屋第二赤十字病院循環器内科部長 七里 守 先生

昼休み (12:20～13:10)

【午後の部: パーキンソン症候群及び DLB における核医学技術の現状と展望 13:10～15:50】

13:10～13:40 「ドーパミントランスポーターイメージングの技術的現状について」

講師: 名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 藤田 尚利 先生

13:40～14:40 「パーキンソン症候群・DLB の核医学検査における各施設の現状

～標準化に向けた取り組み～」

愛知県: 名古屋第二赤十字病院放射線科 才賀 治 先生

岐阜県: 岐阜大学医学部附属病院放射線部 石原 匡彦 先生

三重県: 伊勢赤十字病院医療技術部放射線技術課 小林 篤 先生

静岡県: 静岡県立総合病院放射線部 孕石 圭 先生

休憩 (14:40～14:50)

14:50～15:50 講演⑤(臨床)「パーキンソン症候群および DLB における

核医学診断の有用性について」

講師: 国立長寿医療研究センター放射線診療部長 伊藤 健吾 先生

閉会式: 15:50～15:55 実行委員長挨拶

受講証授与: 15:55～16:00

終了: 16:00

本セミナーは、核医学専門技術者 認定ポイント 30 単位、核医学専門技師 認定ポイント 15 単位の付与があります。

問い合わせ先：

名古屋セントラル病院 中央放射線室 峯田 崇

TEL 052-452-3132 内線 7332

E-mail t.mineta@dream.com

セミナー事務局

半田市立半田病院 放射線技術科 水野 貴之

TEL 0569-22-9881 内線 1514

E-mail handa-ri@tuba.ocn.ne.jp

【交通のご案内】

鉄道

・「JR・地下鉄・名鉄・近鉄・あおなみ線」名古屋駅より

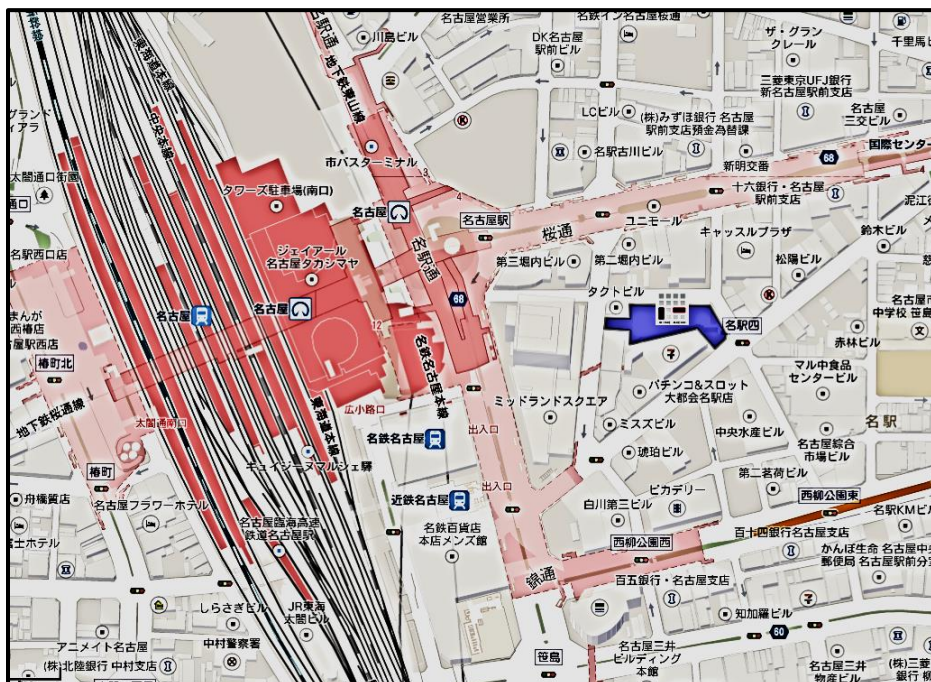
◎JR 名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面 徒歩 5 分

◎ユニモール地下街 5 番出口 徒歩 2 分

飛行機

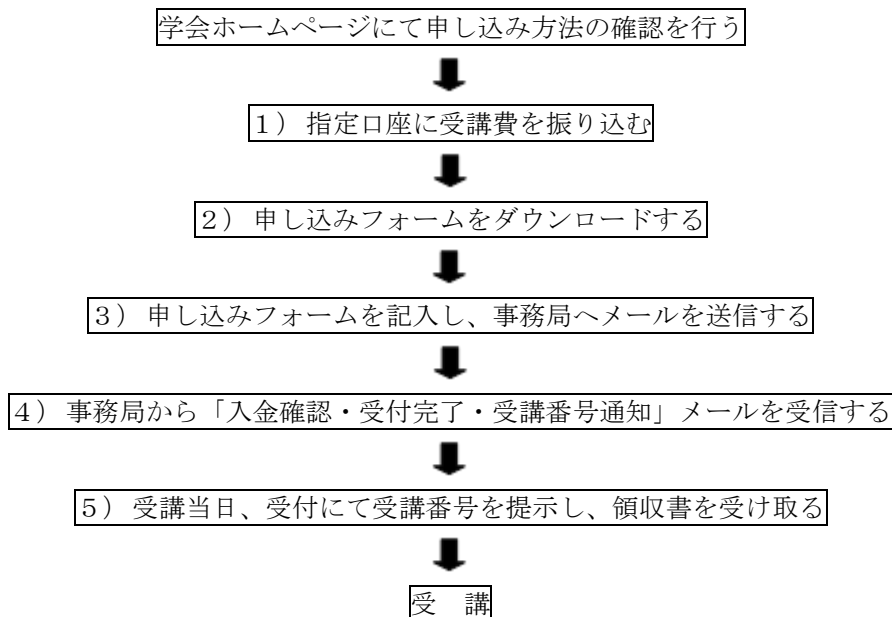
・中部国際空港（セントレア）から

名鉄中部国際空港駅より空港特急（ミュースカイ）で 28 分、名鉄名古屋駅下車



【申し込みから受講までの流れ】

下記の注意事項をご熟読の上、お申込みください。



- 1) 下記の口座に受講費（会員 5,000 円、非会員 8,000 円、学生 2,000 円）を振り込んでください。振込手数料は、申込者の負担でお願いします。

銀行名：住信 SBI ネット銀行

金融機関コード：0038（銀行コード）

支店名：法人第一支店

支店コード：106

預金種類：普通

口座番号：1038010

口座名：特定非営利活動法人日本核医学技術学会

- * 受取人（振込宛名）の入力は、トクヒ）ニホンカクイガクギジュツガツカイと入力してください。

注）受取人名は全て大文字です。

- 2) 学会 HP (<http://www.jsnmt.umin.ne.jp/>) よりセミナーのご案内に入り、申込フォーム (seminer.xls) をダウンロードしてください。

なお、申込フォームのシート 2 に記入例がありますのでご参照ください。

- 3) 申込フォームに必要な事項を入力し、一旦、保存してください。

保存したフォームを電子メールに添付し、学会事務局 (jsnmt-office@umin.ac.jp) へ送ってください。

なお、受講費を複数人分一括で振り込まれた場合でも、申込フォームの特記事項にその旨を記載し、個別に参加希望者の情報を事務局までお知らせ下さい。

- 4) 受講受付の確認は、事務局から返信する電子メール（受付番号を記載した申し込みフォ

ーム)にてご確認ください。

- 5) 返信された申し込みフォームをプリントアウトして当日、会場受付へご提示ください。受講テキストと受講費の領収書をお渡しします(セミナー開催日までに領収書が必要な方は、申し込みフォームの特記欄にその旨を記入して下さい。領収書を郵送させていただきます。)

※申し込みフォームが何らかの理由で開けない環境の方は、電子メールに下記の項目を記入してお送りください。

1. 入金年月日(平成26年12月1日というような形式でお願いします)
2. 参加者指名(ふりがなもお願いします。)
3. 振込口座の名義人(参加者と同一の場合は省略可能です。)
4. 会員番号(非会員の場合は「非会員」と記入ください。)
5. 参加者の施設名(所属部署まで忘れずに記入ください。)
6. 連絡先住所

※連絡先を所属施設にされた方は、施設名と所属部署名の記入をお忘れにならないようお願いいたします。

7. 連絡先電話番号

8. 連絡先メールアドレス

※申し込み期限を過ぎてから、受講費を振り込まれても準備の関係で受講受付することができません。ただし、受付期間終了後に欠員が出た場合のみ、その分の人数をお受けすることがあります。受付期間終了後に受講を希望される場合は、振込をされる前に実行委員会に受講することが可能かお問い合わせください。